

令和8年度 助産師ができる周産期のメンタルヘルスケア アンケート結果

日 時 令和8年7月28(火) 13:00~16:00

開催形式 Zoomによるオンライン

参加者 15名

アンケート回答者 13名 (回答率87%)

1 勤務施設

項目	人
100床未満の病院	2
299~100床の病院	2
300床以上の病院	7
その他	2
計	13

●その他・・・訪問看護ステーション、なし

2 年代

項目	人
20代	2
30代	3
40代	3
50代	4
60代	1
計	13

3 経験年数

項目	人
10年以上	9
5年以上	1
1年以上	3
計	13

4 研修の理解度

項目	人
十分理解できた	8
理解できた	5
計	13

5 研修の満足度

項目	人
満足	10
やや満足	2
普通	1
計	13

6 研修に対するご意見、助産師活用事業で実施してほしい事等

- ・EPDSを聞くときの対応の仕方をわかりやすく教えて頂き、明日からの業務に役立てやすいと思いました。自身が相手の事を考えすぎる事があり、一緒に落ち込んだりモヤモヤしてしまう事を悩んでいたのですが、アドバイスを頂けて良かったです。ありがとうございました。
- ・とても分かり易い講義でした。メンタルヘルスはとても対応が難しいと感じていますが、今回の講義を参考に関わってみたいと思います。
- ・グループワークの時、みんなミュート外したのでずっと犬の鳴き声とかは聞いて、聞き取りづらかった。Zoomなので仕方ないが、グループワークするなら静かな環境で参加するよう呼び掛けてほしいです。
- ・青森県内で出生数が初めて5000人を割った現状で、児童虐待や母親の自殺のニュースを見聞きすることが多くとても悲しく感じます。私自身も3人の子供がいますが、1人目の育児はいくら周囲にサポートしてくれる家族がいても、医療の知識を持った自分でさえ孤独と不安を感じていました。初めての育児は誰もが不安です。そしてちゃんと育てられるのかとのプレッシャー。みんな初めて母になるのですから当たり前ですが、その思いを受けとめてくれる、肯定してくれる人が必要なんだと思います。医療従事者が母たちに間違っていない・頑張っていると肯定し母親が前向きな思いをもって子供に接することができるようになればいいなと思いました。今回の研修は助産師としてだけではなく、医療従事者全員に傾聴・共感の姿勢が大切と感じました。とても勉強になりました。ありがとうございました。これから少子化はますます進み助産師看護専門学校の閉校の記事もありました。看護師不足もそうですが近い将来県内の助産師不足も考えると潜在看護師・助産師の実技での学び直し機会があれば復職しやすいかなと思いました。

